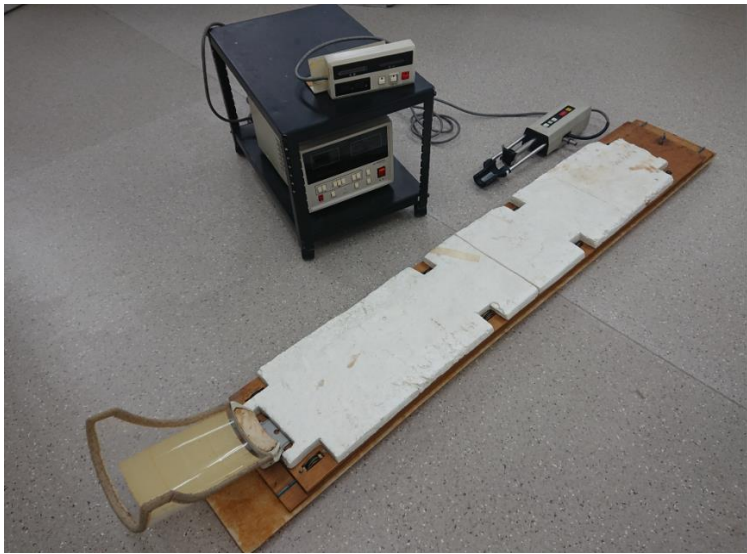


ヘリカルスキャン方式CTの実現に道を開いた実験器具

登録番号	第 00244 号		
登録年月日	平成30年8月28日	登録区分	第二種

名称 (型式等)	ヘリカルスキャン試行実験天板
所在地	愛知県豊明市
	藤田医科大学
所有者 (管理者)	藤田医科大学
製作者(社)	藤田保健衛生大学 衛生学部 診療放射線学科
製作年	1988年
初出年	1988年
選定理由	CTはそれまで1枚1枚の断層画像を撮影しており、スキャンには時間がかかっていた。そこで、当時開発された高速連続回転型CTスキャナTCT-900Sに実験用の天板を手作りし、天板を一定速度で動かしながらスキャンを行う世界初のヘリカルスキャン撮影に成功。ヘリカルスキャン方式CTの実現への道を開いた。ヘリカルスキャンは短時間スキャン性能と優れた画像の連続性の特徴を持ち、従来の二次元的診断から、三次元的診断を開拓したことでCT検査を大きく発展させた。実験天板はX線CT開発における試行錯誤を物語り、科学技術の継承を図るうえで重要な教育的価値を有すものとして貴重である。
登録基準	一ホ（試行錯誤、失敗の事例など科学技術の継承を図る上で重要な教育的価値を有すもの）

公開・非公開	非公開
写真	
その他参考となるべき事項	